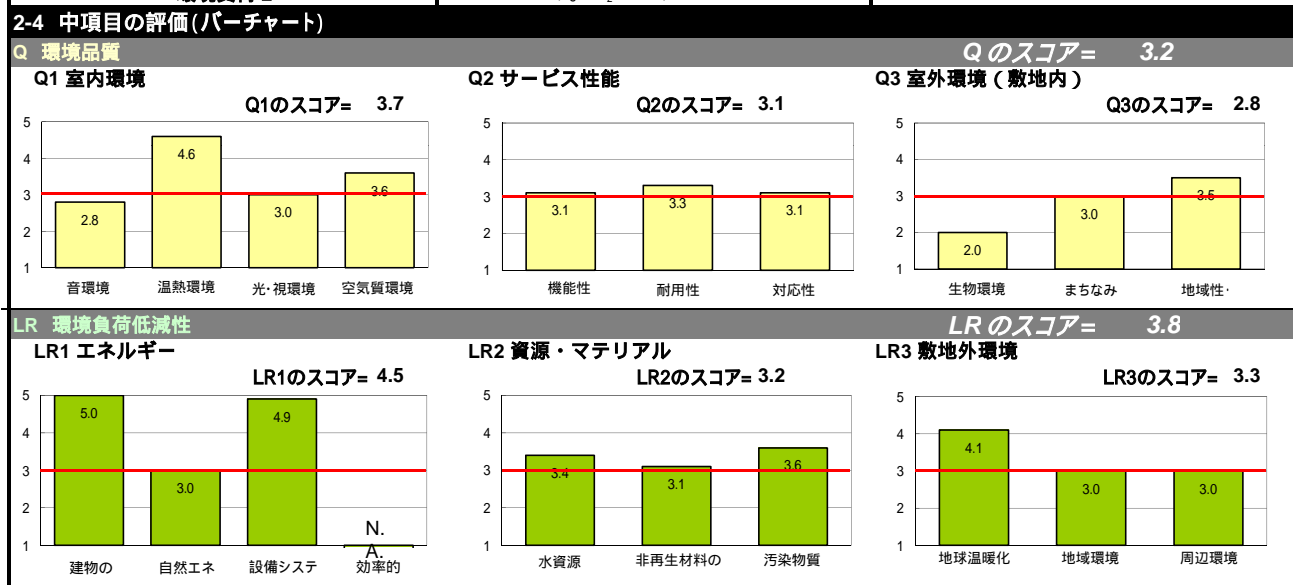
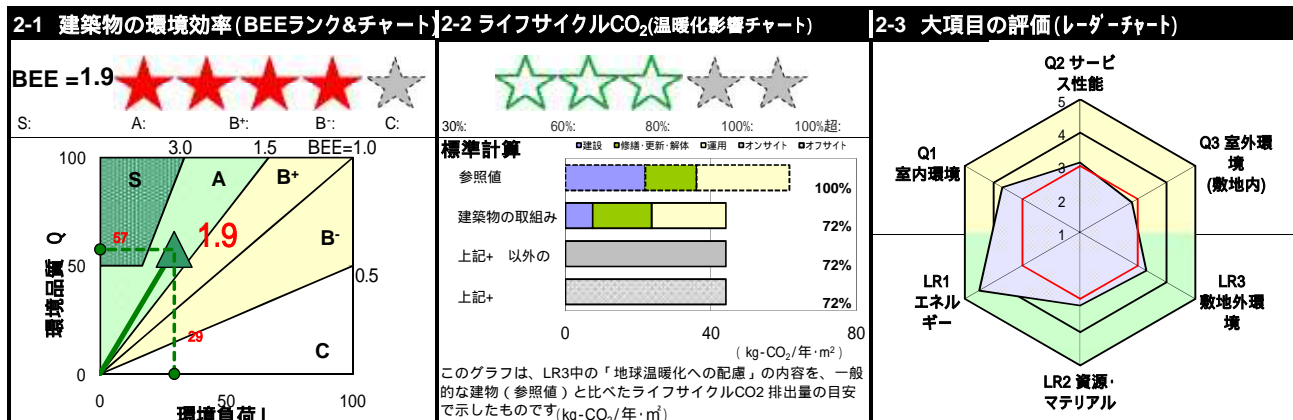


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	シティテラス南林間	階数	地上12F
建設地	大和市鶴間二丁目3118-2,3118-9,3	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	543 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年12月 予定	評価の実施日	2012年4月17日
敷地面積	6,335 m ²	作成者	三井住友建設(株)
建築面積	2,405 m ²	確認日	2012年4月17日
延床面積	13,496 m ²	確認者	三井住友建設(株)

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>駅からのアクセスを考え南側、西側のファードに配慮し、日影規制による凹凸のついた建物形状をルームで整えた外観としている。また中庭に設けた平置き駐車場と広場には植栽を密に配置し居住者にとって魅力ある空間構成としている。</p>		<p>その他</p> <p>敷地内の来客用駐車場に電気自動車対応充電器を設置している</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>外皮性能において、熱損失係数2.7以下となるよう計画している</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>躯体材料の耐用年数において、劣化対策等級3となるよう計画している</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>緑被率、中高木水平投影面積の合計を30%以上としている</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>建物の熱負荷抑制において、省エネルギー対策等級4となるよう計画している</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>非構造材料において、リサイクル資材を2品目使用する計画としている</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>交通負荷抑制において、敷地内に適切な台数の駐車場、駐輪場を設置する計画としている</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される